

2021 年度青森公立大学入学者選抜に係る変更について（予告）

【第 2 報】



2019 年 3 月
青森公立大学

青森公立大学では、「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（平成 29 年 7 月 13 日文科科学省通知）」に基づき、高等学校へのアンケート調査の結果等も考慮し、以下のとおり変更する予定ですのでお知らせします。

なお、今回の予告内容は、現時点のものであり、今後諸般の事情で変更となる可能性があります。変更があった際は、本学公式ホームページ等で随時公表していきますので、今後の発表に注意してください。

1 入試区分

入試区分を次のとおり変更します。

変更前	変更後
一般選抜（前期日程・後期日程）	一般選抜（前期日程・後期日程）
A O 選抜（A O 選抜 I 期・A O 選抜 II 期）	総合型選抜（I 期・II 期）
推薦入試（学校推薦（県内・県外））	学校推薦型選抜（県内・県外）

2 学力の 3 要素の評価

全ての入試区分で「学力の 3 要素」を評価します。

「学力の 3 要素」	①「知識・技能」
	②「思考力・判断力・表現力」
	③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

3 選抜日程

選抜日程を次のとおり変更します。

選抜区分	出願等時期	変更前	変更後
総合型選抜 I 期 (現 A O 選抜 I 期)	出願受付	8 月上旬	9 月以降
	合格発表	9 月中旬	11 月以降
総合型選抜 II 期 (現 A O 選抜 II 期)	出願受付	11 月上旬	11 月以降
	合格発表	1 月中旬	1 月以降
学校推薦型選抜 (県内・県外) <small>(現学校推薦 (県内・県外))</small>	出願受付	11 月上旬	11 月以降
	合格発表	11 月下旬	12 月以降

4 募集人員

全ての選抜において、現行の募集人員から変更はありません。

5 大学入学共通テスト（現大学入試センター試験。以下、「共通テスト」という。）の利用

（1）一般選抜

- ・共通テストを合格判定に利用します（前期日程及び後期日程に共通）。
- ・「国語」の記述式問題の段階別成績表示は、利用しません。
- ・「数学」は、従来と同様の取扱いとします。

（2）総合型選抜

従来通り、共通テストにおいて本学が指定した教科・科目を受験し、成績通知書を提出できることを出願要件とします（総合型選抜Ⅱ期は除く）。

（3）学校推薦型選抜（県内・県外）

従来通り、共通テストにおいて本学が指定した教科・科目を受験し、成績通知書を提出できることを出願要件とします。

6 英語の4技能評価のため大学入試センターが認定した資格・検定試験（以下、「認定試験」という。）の活用

（1）一般選抜（前期日程・後期日程）

- ・認定試験を出願要件として活用します。

区分	出願要件	加点
前期日程	○	—
後期日程	○	○※

- ・従来の出願要件に加え、英語力に関する出願要件を次のうちいずれか1つの提出をもって確認します。下記①～②のいずれかの提出がなければ出願は受理できません。

- ① 認定試験の成績
- ② 何らかの理由で上記①の提出ができない者は、代替措置としてその事情を明記した理由書（様式は別紙参照。）

※後期日程については、認定試験の成績を提出できる者のうち、CEFR との対照表に基づき、下表のとおり加点します。

CEFR	加点（後期日程のみ）
C 2	20点
C 1	10点
B 2	
B 1	5点
A 2	
A 1	0点

（計算方法） 共通テスト外国語（英語）筆記（200点満点）と英語リスニング（50点満点）の合計250点満点を200点に換算する。

換算した点数に認定試験の点数（0点、5点、10点、20点）を加える。

（計算例）	共通テスト外国語（英語）筆記	150点／200点
	共通テスト（リスニング）	30点／50点
		180点／250点

180点を200点換算＝144点＋認定試験の加点5点 → 149点

(2) 総合型選抜

①総合型選抜Ⅰ期

- ・出願要件②の中の一部（ウ）である英語の民間資格・検定試験については、認定試験を出願要件として活用します。
- ・文部科学省が提供する「各資格・検定試験と CEFR との対照表」の A 2 から出願要件とし、そのスコアが一定水準に達した場合、出願書類の審査で加点します。

②総合型選抜Ⅱ期

- ・出願要件の中の一部である英語の民間資格・検定試験については、認定試験を出願要件として活用します。
- ・文部科学省が提供する「各資格・検定試験と CEFR との対照表」の A 1 から出願要件とします。

(3) 学校推薦型選抜

①学校推薦型選抜（県内）

- ・出願要件である英語の民間資格・検定試験については、認定試験を出願要件として活用します。
- ・文部科学省が提供する「各資格・検定試験と CEFR との対照表」の A 1（実用英語技能検定の「従来型」方式の場合は準 2 級以上）から出願要件とし、そのスコアが一定水準に達した場合、出願書類の審査で加点します。

②学校推薦型選抜（県外）

従来通りとし、変更はありません。

7 選抜方法等

(1) 一般選抜（前期日程・後期日程）

- ・前期日程は、共通テストと個別学力検査の成績及び出願書類の内容を総合して選抜します。
- ・後期日程は、共通テストの成績及び出願書類の内容を総合して選抜します。
- ・前期日程及び後期日程ともに、現行の利用教科・科目から変更はありません。

(2) 総合型選抜Ⅰ期

- ・出願書類の審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。
- ・小論文試験は、青森公立大学の学内で実施します。

(3) 総合型選抜Ⅱ期

- ・出願書類の審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。

(4) 学校推薦型選抜（県内・県外）

- ・出願書類の審査及び小論文の結果を総合して選抜します。
- ・学校長が作成する「推薦書」には、新たに入学志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価についての記載を求めます。
- ・新たに小論文試験を課します。小論文試験は、青森公立大学の学内で実施します。

【お問合わせ先】

青森公立大学 教務学事グループ 入試・就職チーム

TEL：017-764-1533、1601（担当直通）、1555（大学代表）

FAX：017-764-1544 E-mail：nyuusi-t@b.nebuta.ac.jp

(様式)

大学記入欄

認定試験の成績を提出できない理由

_____年 _____月 _____日

青森公立大学長 様

(フリガナ)

志願者氏名 (自署) _____

私は、英語の4技能評価のための大学入試センターが認定した資格・検定試験（以下、「認定試験」）の成績を提出できませんので、以下にその理由を記入し提出します。

<申告内容>（該当する番号を○印で囲み、具体的内容等を記入してください。）

志願者本人が記入	提出できなかった理由	1 病気やケガのため受験できなかった 2 不慮の事故のため受験できなかった 3 その他
	上記理由の詳細 (簡潔に記入してください。)	
	(記入例) 試験当日に感染症にかかったため、試験に向かう途中に交通事故にあった、試験が急遽中止となった、認定試験の受験料の負担が困難で受験できなかった、など	